

資料 2

●教育勅語における道德基準の構造

- ①父母ニ孝ニ
- ②兄弟ニ友ニ
- ③夫婦相和シ
- ④朋友相信シ
- ⑤恭儉己レヲ持シ
- ⑥博愛衆ニ及ホシ
- ⑦學ヲ修メ 業ヲ習ヒ
- ⑧以テ 智能ヲ啓發シ 徳器ヲ成就シ
- ⑨進テ 公益ヲ廣メ 世務ヲ開キ
- ⑩常ニ 國憲ヲ重シ 國法ニ遵ヒ

1 1 一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ

〔総括〕 以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ

●教科化された道德の徳目（2018年～）

自分自身のこと	自主・自立・自由と責任
	節度・節制
	向上心・個性の伸長
	希望と勇気・克己と強い意志
	真理の探究・創造
人との関わり	思いやり・感謝
	礼儀
	友情・信頼
	相互理解・寛容

集団社会との関わり

遵法精神・公德心

勤労

家族愛・家庭生活の充実

より良い学校生活・集団生活の充実

郷土の伝統と文化の尊重・郷土を愛する態度

我が国の伝統と文化の尊重・我が国を愛する態度

国際理解・国際貢献

動物や自然

生命の尊さ

崇高なものとの関わり

自然愛護

感動・畏敬の念

よりよく生きる喜び